

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

平成31年3月

#### (2) 評価の方法

庁内で事後評価を実施した。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画に計上した事業については、計画通りに実施することができた。  
市内の公立学校施設等については築後20年以上の施設がほとんどであることから、老朽改修・トイレ改修等を効率的に実施することができた。  
また、体育館、武道場および校舎棟の非構造部材の改修についても計画的に実施してきているところである。  
今後も引き続き、非構造部材の耐震化が済んでいない施設の工事を進めていくとともに、大規模改造事業を活用しながら児童生徒の望ましい教育環境の整備を推進していきたい。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化した校舎等の大規模改造工事を、毎年2から3校において、棟ごとに順次実施しており、本計画期間中には、常盤小学校、笠縫小学校、新堂中学校、志津南小学校、老上中学校、松原中学校、志津幼稚園、玉川幼稚園において大規模改造工事を実施した。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

平成27年度は全体育館、全武道館、小学校1校の校舎棟の非構造部材の耐震化を実施し、以降は、毎年3校ずつ校舎棟の非構造部材の耐震化を実施した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

特になし(該当事業なし)

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

平成27年度に大規模改造(障害)を実施し、以降は、毎年1校ずつ大規模改修(トイレ)を実施した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

児童数の増加に対する適正な施設規模を図るため、学校の分離・新設として、平成28年4月に老上西小学校を開校した。また、「草津市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、公立幼稚園の認定こども園化を推進し、平成29年度および平成30年度に志津幼稚園の増築・改修整備を行い、平成31年4月に志津こども園を開園し、平成30年度に山田幼稚園の増築整備を行い、平成31年4月に山田こども園を開園し、3歳児の就学前教育の提供や、質の高い多様なサービスの提供を図った。玉川幼稚園については、令和2年4月のこども園化に向けて、平成30年度に増築・改修整備を行った。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況